

# 伊勢のごせんぐ



4月18日 天皇后両陛下 (現 上皇皇太后両陛下) 宇治山田駅にて

約2000年ぶりの天皇陛下のご譲位による改元ということで、全国がこれまでに経験したことのない祝賀に沸く中、令和の御代がはじまりました。

多くの市民が改元という大きな節目を経験し改めて日本の文化を、また神宮とともに歴史を重ねた伊勢が特別な地であること、その恩恵を受けてきた感謝と敬意を令和の時代へと伝えていくことの大切さなどを再確認することとなったのではないのでしょうか。

伊勢は皇祖神を祀る神宮があるため、行幸の機会も多くありますが、今年のご譲位により、4月には現上皇陛下、11月には御大札にともなう神宮への「ご親謁の儀」のための行幸啓となります。全国の奉祝の心を伊勢に集めるような思いでお迎えしたいものです。

## 令和祈念 天皇陛下ご譲位 平成から令和へ日本をつなぐ 祈りと承継

新しい御代の平和、安寧を祈って



4月17日 天皇后両陛下下幸迎提灯行列 (御大札奉祝委員会主催)

### 伊勢の民俗行事を次世代に伝える 初穂曳



初穂曳(陸曳) 子どもたち、皇學館大学生も参加 (平成30年)

伊勢の民俗行事「お木曳行事」「お白石持行事」の伝統を継承し神嘗祭に実施する「初穂曳」。その年に収穫されたお初穂、お米を神宮へ奉納します。昭和47年から開催され今年で48年目となります。

初穂曳スケジュール (予定)

10/15 陸曳
10:00 出発 (宮町 今社神社前)
随時出発
・一番車・二番車・三番車
11:15~12:00 外宮北御門 到着
随時 奉納・参拝
10/16 川曳
10:00 出発 (五十鈴川河川敷)
13:00 内宮 宇治橋横 到着



奉曳のあとは初穂やお米を手に奉納参拝します



初穂曳(陸曳) 特別神領民 (平成30年)



初穂曳(川曳) 大湊町 (平成30年)



田植えの様子 (平成31年4月29日)

### 伊勢の子どもたちと共に 米作りから奉納まで

伊勢神宮奉仕会青年部では初穂曳を次世代へつなげていく活動の一環として、初穂曳で奉納するお米づくりも毎年行っています。お米づくりは、JA伊勢の協力のもと、初穂曳に曳き手として出る子どもたちが田植えから参加します。

初穂曳への参加について、また神嘗奉仕会青年部の活動については伊勢御遷宮委員会事務局にお問い合わせください

神嘗奉祝祭「祭のまつり」は昨年をもちまして閉幕しました。今年の10月15日は初穂曳のみの開催となります。

開催日

10月15日(火)外宮領・陸曳  
16日(水)内宮領・川曳

# 第48回 初穂曳

神宮のお正月 神嘗祭にお初穂を奉納

神嘗祭を奉祝し伊勢の心をつなぐ